

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】令和6年5月30日(2024.5.30)

【公開番号】特開2022-156164(P2022-156164A)
 【公開日】令和4年10月14日(2022.10.14)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-189
 【出願番号】特願2021-59718(P2021-59718)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 1 1 / 3 4 (2 0 0 6 . 0 1)

G 0 1 C 1 5 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

G 0 6 Q 3 0 / 0 1 6 (2 0 2 3 . 0 1)

【 F I 】

G 0 6 F 1 1 / 3 4 1 7 6

G 0 1 C 1 5 / 0 0 1 0 3 Z

G 0 6 Q 3 0 / 0 0 3 3 0

10

【手続補正書】

【提出日】令和6年5月16日(2024.5.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

図1に示すように、システム1は、少なくとも1つの情報処理装置100と、少なくとも1つの端末装置10と、少なくとも1つの測量装置S(S₁~n)(nは自然数である)とを備える。情報処理装置100、端末装置10、および測量装置Sは、通信ネットワークNを介して無線または有線で互いに通信可能に接続されている。通信ネットワークNは、例えば、LAN(Local Area Network)や、インターネットなどのWAN(Wide Area Network)である。

20

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

十分なデータが蓄積されると、情報処理装置100は、ステップS1として、多数の測量装置Sに関して蓄積されたクレーム情報および稼働状況情報を用いて、図3に示すように、学習データを生成し、学習モデル144を生成する。

40

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0056

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0056】

主記憶装置14は、SRAM、DRAM、フラッシュメモリ等の記憶装置である。主記憶装置14には、制御部15が行なう処理において必要な情報および制御部15で実行中のプログラムが一時的に保存される。補助記憶装置16は、SRAM、フラッシュメモリ、HDD等の記憶装置である。制御部15が実行する制御プログラムおよび制御プログラ

50

△の実行に必要な各種のデータ等を予め記憶している。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0066

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0066】

3. 情報処理

次に、本システムによる情報処理の詳細について説明する。該情報処理には、機械学習により学習モデル144を生成する学習フェーズと、学習モデル144に基づいてクレームの発生を予測する予測フェーズがある。以下、それぞれのフェーズにおける情報処理装置100の処理について説明する。

10

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0087

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0087】

処理を開始すると、ステップS21で、稼働状況データ取得部123が、予測対象となる測量装置 S_x について、現在前所定期間内の稼働状況データを収集データ141から取得する。例えば、対象測量装置 S_x のIDがTS1234で現在日付が2021年2月20日の場合、所定期間が1月だとすると、稼働状況データ取得部123は、稼働状況情報DB142か、IDがTS1234の測量装置 S についての2021年1月20日から2021年2月20日までの稼働状況データを取得する。

20

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0103

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0103】

30

100 : 情報処理装置

100a : 情報処理装置

120A : 学習部

120B : 予測部

121 : 学習データ生成部

122 : 学習モデル生成部

123 : 稼働状況データ取得部

124 : クレーム発生予測部

125 : 結果提供部

126 : 再学習部

40

141 : 収集データ

143 : 学習データDB

144 : 学習モデル

【手続補正 7】

【補正対象書類名】図面

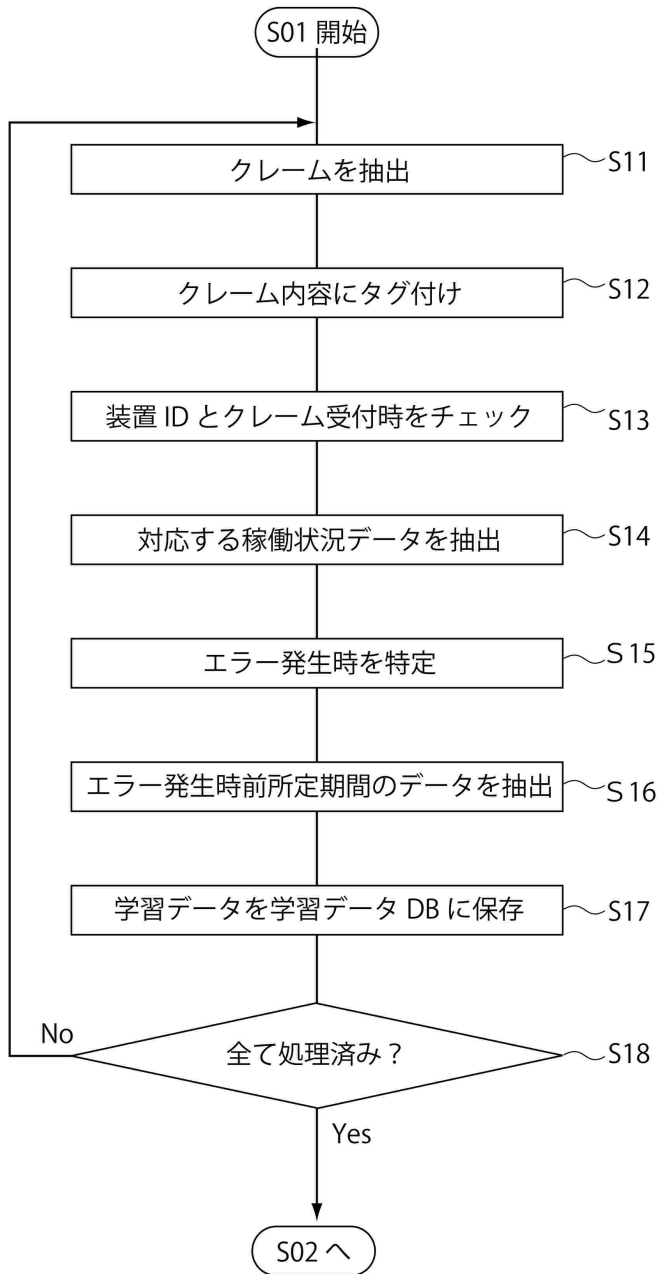
【補正対象項目名】図8

【補正方法】変更

【補正の内容】

50

【 図 8 】



10

20

30

40

50